

プロポーザル方式による契約締結について

水泳指導及び日光林間学園移動教室に伴うバス手配等業務については、プロポーザル方式により下記のとおり契約締結を行いました。

- 1 契約件名
水泳指導及び日光林間学園移動教室に伴うバス手配等業務委託（単価契約）
（債務負担行為）
- 2 業務内容
水泳指導及び日光林間学園移動教室に伴うバス手配等における以下の業務を委託するもの
 - （1）バスの調達・配車・運行
 - （2）学校との日程調整等
 - （3）バス手配状況の管理、学校及び区への情報共有
 - （4）バス同乗員の配置
 - （5）その他バス運行に際し、必要な事項
- 3 履行期間
令和 7 年 4 月 1 日から令和 9 年 12 月 24 日まで
- 4 契約金額
6 0 5 , 2 4 8 , 0 5 0 円（税込）
- 5 主管課
教育委員会事務局教育指導課

6 選定経過の概要

日程	項目
令和 7 年 1 月 30 日	水泳指導及び日光林間学園移動教室に伴うバス手配等業務委託事業者選定委員会（第 1 回） （募集要項、評価基準等決定）
2 月 4 日～2 月 25 日正午	募集要項等公表、参加申込受付（2 者応募）
2 月 26 日	提案書提出者の選定（1 者選定）
2 月 27 日～3 月 14 日正午	提案書提出期間（1 者応募）
3 月 18 日	プレゼンテーション及びヒアリング 水泳指導及び日光林間学園移動教室に伴うバス手配等業務委託事業者選定委員会（第 2 回） （最優秀提案者の決定）
4 月 1 日	最優秀提案者と契約締結

7 選定結果

(1) 最優秀提案者

株式会社 J T B 代表取締役社長執行役員 山北 栄二郎
東京都品川区東品川二丁目 3 番 1 1 号

8 評価

(1) 選定委員会における提案者の評価結果

水泳指導及び日光林間学園移動教室に伴うバス手配等業務に関する提案内容について、評価基準に沿って評価したところ以下のとおりの結果となりました。この結果を踏まえ、選定委員会が提案内容を総合的に判断し、最優秀提案者を決定しました。

①最優秀提案者 [株式会社 J T B] 269 点

※合格基準は、204 点以上（配点 340 点のうち、6 割以上）

(2) 評価の内訳

別紙のとおり

評価の内訳(水泳指導及び日光林間学園移動教室に伴うバス手配等業務委託)

No.	評価項目		評価の視点	配点	最優秀提案者
1	(1) 基本的事項 (30点)	① 基本的な考え方	バス運行事業の現状・課題認識・本業務の理解度は的確か	10	9
2		② 本業務への取組	本業務への取組姿勢や実施方針は明確かつ的確で、主体性や積極性があるか	20	16
3	(2) 確実なバスの確保 (80点)	① バスの確保の手法	バスの確保の手法は、確実性があり、また効率的な方法であるか	20	17
4		② リスクマネジメント	バス手配困難等で、授業等が中止となることがないよう、その予防策や発生時の対策には具体性や実効性があるか	20	13
5		③ バスの車種の選定の考え方	各学校の状況等の把握やバスの車種及び台数の決定の方法について、その手法及び考え方は適切か	20	13
6		④ バス事業者とのコネクション	バスを安定的・継続的に手配出来る、バス事業者との協力体制が構築されているか(具体的なバス事業者数や主な事業者名・保有バス数等を示されているか)	20	18
7	(3) 児童・生徒の安全な輸送 (70点)	① バス事業者の選定方法	選定するバス事業者の安全性を担保するための手法及び考え方は適切か	20	15
8		② 学校から施設までの移動間の安全確保方法	児童・生徒の移動間の安全確保方法及び考え方は適切か	20	15
9		③ バス同乗者及び誘導員の配置の考え方及び人員及び研修計画	バス同乗者及び誘導員の配置の考え方及び人員及び研修計画は妥当か	10	8
10		④ バスの駐停車場所の考え方	バスの駐停車場所の設定は法令を遵守した内容となっているか、その設定に当たり学校との調整方法は適切か	10	7
11		⑤ バスの故障・事故等緊急時の対応	バスの故障・事故等緊急時の代車バスの手配、事故等における児童・生徒の安全措置及び緊急連絡方法及び考え方は適切か	10	8
12	(4) 学校等との円滑な調整 (60点)	① 学校及び教育委員会への情報共有の方法	学校及び教育委員会への情報共有の方法は、具体性、効率性、実現性があるか	20	18
13		② 学校との調整の考え方及び方法	学校との調整の考え方及び方法は、具体性、効率性、実現性があるか	10	8
14		③ 教育委員会との調整の考え方及び方法	教育委員会との調整の考え方及び方法は、具体性、効率性、実現性があるか	10	8
15		④ バス手配状況の管理の考え方及び方法	バス手配状況の管理の考え方及び方法は、具体性、効率性、実現性があるか	20	16
16	(5) 追加提案 (10点)	① 円滑な業務遂行に当たっての提案	追加提案は妥当な内容で、効率性・実効性はあるか 限度額以内での提案となっているか	10	7
17	(6) 執行体制等 (60点)	① 本業務遂行に当たっての体制	受注者及びバス事業者の執行体制は適切か	20	15
18		② 本業務に係る費用低減に向けた考え方及び方法	費用低減に向けた考え方及び方法は適切か、実効性があるか	20	16
19		③ 本業務に係る区職員及び教職員の負担軽減に向けた考え方及び方法	区職員及び教職員の負担軽減に向けた考え方及び方法は適切か、実効性はあるか	20	16
20	(7) 提案書・プレゼンテーション・ヒアリング (30点)	① 提案書	提案書の内容に説得力があるか、論理的か。提案書等作成資料が分かりやすいものとなっているか	10	9
21		② プレゼンテーション	プレゼンテーションの内容や手法は、コミュニケーション能力に優れ、分かりやすいものとなっているか	10	9
22		③ ヒアリング	ヒアリングの質疑応答の内容は的確で、説得力があるか	10	8
合計点数				340	269